



高めよう! 防災意識
5月は水防月間です



守りたい人がいる、
守りたい街がある。



●紫波町浸水状況 (H25.8.9 出水)



●矢巾町見前川増水状況 (H25.8.9 出水)

地域を水害から守るため、
北上川流域水防団が、
日頃の訓練の成果を実演!

北上川上流 総合水防演習 プログラム

とき 2015 **5.24**日 8:30~12:30

会場 盛岡市 北上川河川敷 (国道4号南大橋下流右岸)



主催

北上川上流域15市町、岩手県、国土交通省東北地方整備局
(盛岡市、花巻市、北上市、遠野市、一関市、八幡平市、奥州市、滝沢市、雫石町、岩手町、紫波町、矢巾町、西和賀町、金ヶ崎町、平泉町)

北上川上流 総合水防演習 プログラム

※ 表示時間は目安の時刻ですので、前後する場合がございます。

プログラム	時刻	演習想定水位 (明治橋水位観測所)	進行内容	関係機関
集合・人員報告	8:15		集合・整列・人員報告	
黙 禱	8:28		黙禱	岩手県消防協会会長
開 会 式	8:30		開会宣言	演習副本部長：岩手県土木整備部長
			国旗掲揚	盛岡市消防団
			国土交通副大臣挨拶 岩手県知事挨拶 全国水防管理団体連合会会長挨拶 演習副本部長訓示 水防団宣言 来賓紹介	国土交通副大臣 岩手県知事 全国水防管理団体連合会会長 演習副本部長：東北地方整備局長 総指揮者：盛岡市水防団長 国会議員
第1部 洪水対応訓練 情報収集訓練	9:00		演習想定発表 災害対策本部設置 河川巡視 水位状況の提供及びりえンソ派遣 被災(漏水)箇所発見 河川巡視	盛岡地方気象台・東北地方整備局・盛岡市長 演習本部・岩手河川国道事務所・盛岡市 みちのく号(ヘリ)・岩手河川国道事務所・盛岡消防本部 岩手河川国道事務所長・盛岡市長 盛岡市水防団
	9:10		川表漏水防止 ・シート張り、Tマット工 川裏漏水防止 ・釜段工、改良釜段工 月の輪工、改良月の輪工	第1中隊 第2中隊 第3中隊
	9:19		応急給食訓練	盛岡市婦人防火クラブ連合会・盛岡市婦人消防協力隊・陸上自衛隊岩手駐屯地
	9:27		決壊防止 ・簷止め工 崩壊防止 ・杭打積み土のう工 五徳縫い工 木流し工	第4中隊 第5中隊 第6中隊 第7中隊
	9:37		水防団激励(水防工法体験)	演習本部
	9:40		水位状況の提供	岩手河川国道事務所長・盛岡市長
	9:40		越水対策 ・積土のう工 住民等による水防工法体験と簡易水防工法 企業の自主防災活動(浸水防止) [VTR]	第8中隊 仙北町自主防災会・盛岡南高校・盛岡工業高校・公募参加・岩手県建設業協会・盛岡消防本部 盛岡地域交流センター・盛岡ターミナルビル株式会社・盛岡市
	10:05		東北水防技術競技大会	東北6県代表消防団 (青森県むつ市消防団、岩手県八幡平市消防団、宮城県栗原市消防団、秋田県鹿角小坂合同水防団、山形県真室川町消防団、福島県郡山市消防団)
	10:45		水位状況の提供	岩手河川国道事務所長・盛岡市長
	10:47		住民の避難訓練 ※避難所開設、救護所開設 救護訓練 要配慮者利用施設の垂直避難 [VTR] JRの運行見合せ	盛岡市・仙北町自主防災会・岩手大学・盛岡南高校・盛岡工業高校 日本赤十字社岩手県支部 有料老人ホーム「百万石」 JR 東日本・盛岡駅
第2部 関係機関による 連携訓練	11:04		堤防越水・はん濫 決壊情報の提供	岩手河川国道事務所長・盛岡市長
	11:08		TEC-FORCE の出動	東北地方整備局長・TEC-FORCE 隊
	11:11		被災状況調査・マルチコプターによる調査	岩手県測量設計業協会
	11:14		ヘリコプター「みちのく号」による被災状況調査 国道の通行規制訓練	みちのく号(ヘリ) 岩手河川国道事務所
	11:19		自衛隊派遣要請	盛岡市長・岩手県知事・陸上自衛隊岩手駐屯地司令
	11:22		現地災害対策本部設置	岩手河川国道事務所・岩手県・盛岡市・県警察本部・消防本部・自衛隊・水防団
	11:25		救助・救出・救護訓練 被害状況情報収集 安全確認・救助合同指揮所設置 サイレントタイム・救助救出訓練 救護訓練	県警広域緊急援助隊(バイク)・北上消防組合(水陸両用バギー)・陸上自衛隊(バイク) 岩手 DMAT・岩手県防災航空隊(ヘリ)・岩手県警察本部・陸上自衛隊・盛岡消防本部 日本赤十字社岩手県支部
	11:51		応急復旧訓練(無人バックホウ 他)	岩手河川国道事務所
	11:53		排水作業訓練	岩手河川国道事務所
	11:55		応急給食配布訓練	盛岡市婦人防火クラブ連合会・盛岡市婦人消防協力隊
11:57		支援物資輸送訓練	盛岡市長・仙北町自主防災会・盛岡南高校・盛岡工業高校・ヤマト運輸	
12:00		災害対策本部解散	演習本部	
閉 会 式	12:01		閉会式整列 東北水防技術競技大会表彰式 水防レポート発表 講評 盛岡市長挨拶 国旗降納	東北水防技術競技大会委員長：東北地方整備局長 レポーター：盛岡南高校 東北地方整備局河川部長 盛岡市長 盛岡市消防団
	12:30		閉会宣言	演習副本部長：岩手県土木整備部長



主 催 北上川上流域 15 市町 (盛岡市、花巻市、北上市、遠野市、一関市、八幡平市、奥州市、滝沢市)、岩手県、国土交通省東北地方整備局
 栗石町、岩手町、紫波町、矢巾町、西和賀町、金ケ崎町、平泉町

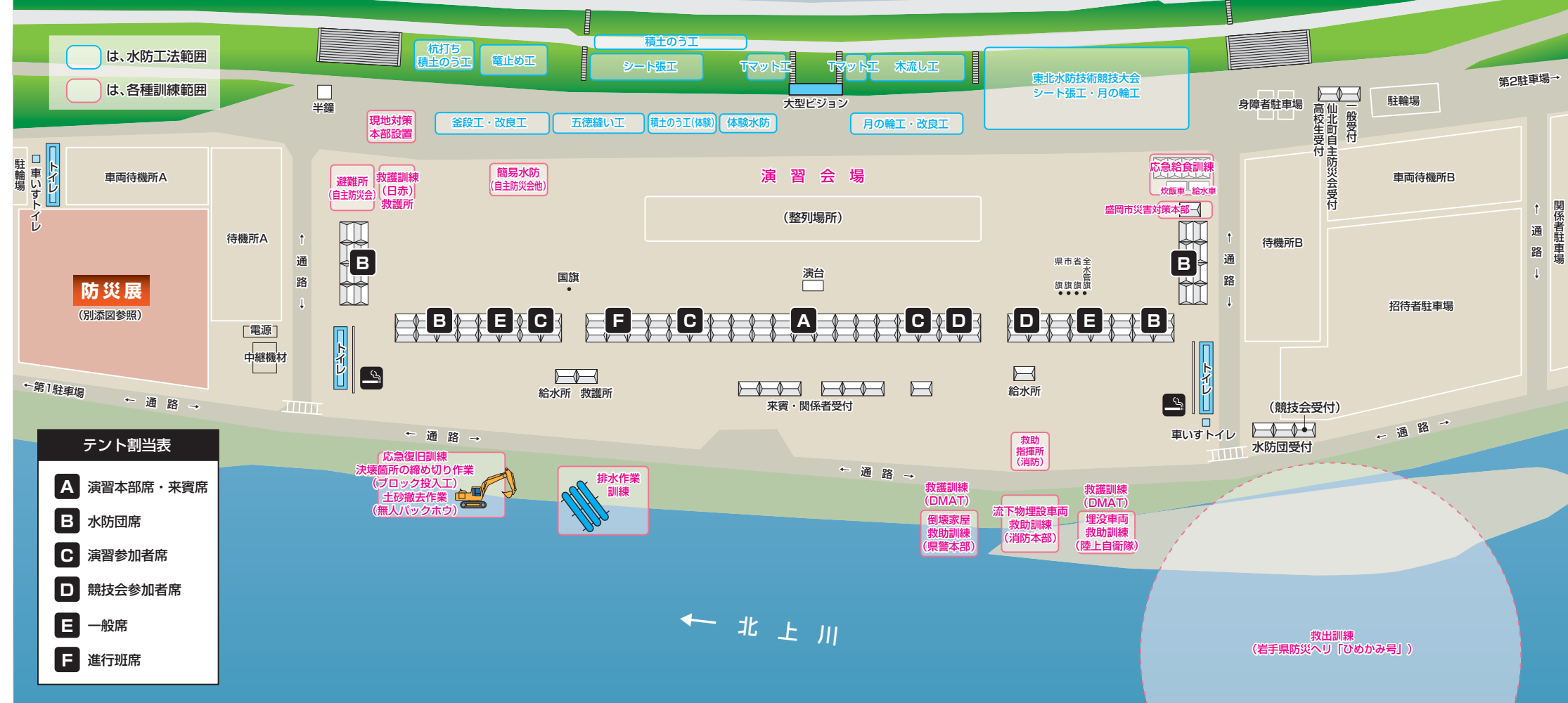
演習参加機関(団体) (主催者除く)
 盛岡地区広域消防組合消防本部、花巻市消防本部、奥州金ケ崎行政事務組合消防本部、北上地区消防組合消防本部、遠野市消防本部、一関市消防本部、公益財団法人岩手県消防協会、陸上自衛隊岩手駐屯地、岩手県防災航空隊、岩手県警察本部、日本赤十字社岩手県支部、岩手 DMAT、岩手大学、岩手医科大学、岩手県立大学、岩手県立盛岡南高等学校、岩手県立盛岡南高等学校卒業生有志、岩手県立盛岡工業高等学校、盛岡市婦人防火クラブ連合会、盛岡市婦人消防協力隊、仙北町自主防災会、東日本旅客鉄道盛岡支社、盛岡ターミナルビル株式会社、盛岡地域交流センター・マリオス、有料老人ホーム「百万石」、ヤマト運輸株式会社、公益財団法人岩手県下水道公社、一般社団法人岩手県建設業協会、一般社団法人岩手県測量設計業協会、むつ市消防団、八幡平市消防団、栗原市消防団、鹿角小坂合同水防団、真室川町消防団、郡山市消防団、総務省東北総合通信局、気象庁盛岡地方気象台、北陸地方整備局北陸技術事務所、国土地理院東北地方測量部、岩手県立総合防災センター、東北電力株式会社岩手支店、東日本電信電話株式会社岩手支店、(株)ドコモ CS 東北岩手支店、KDDI 株式会社東北岩手支店、ソフトバンクモバイル(株)、イオンモール(株)イオンモール盛岡南、みちのくココロラボトリング(株)、特定非営利活動法人北上川流域連携交流会、一般財団法人岩手県防災保安協会、小型船舶関連事業協議会、耐震性大型土のう協会、一般社団法人リバーテクノ研究会、公益社団法人日本河川協会、一般財団法人河川情報センター、一般社団法人東北地域づくり協会 (順不同)

協 力 公益財団法人盛岡観光コンベンション協会、エフエム岩手、岩手自動車学校 (順不同)

後 援 岩手日報社、朝日新聞盛岡総局、毎日新聞盛岡支局、読売新聞盛岡支局、河北新報社盛岡総局、産経新聞盛岡支局、日本経済新聞社盛岡支局、岩手日日新聞社、デーリー東北新聞社、一般社団法人共同通信社盛岡支局、時事通信社盛岡支局、NHK 盛岡放送局、IBC 岩手放送、テレビ岩手、エフエム岩手、めんこいテレビ、盛岡タイムス社、日刊建設産業新聞社、(株)日刊建設産業新聞社東北支社、日刊建設産業新聞社東北支社、日刊岩手建設産業新聞社、(株)日刊建設産業新聞社、(株)東海新報社、金石新聞社、ラヂオモリおか、カンオヘア FM、えふえむ花巻、奥州エフエム放送株式会社、一関コミュニティ FM、(株)建設新聞社岩手支店、(株)日刊建設産業新聞社東北支店、北海道総局、サンデータイムス、岩手ケーブルテレビジョン株式会社、花巻ケーブルテレビ、北上ケーブルテレビ株式会社、水沢テレビ(株)、ICN 一関ケーブルネットワーク、(株)遠野テレビ、特定非営利活動法人北上川フィールドライブラリークラブ、特定非営利活動法人もりおか中津川の会、特定非営利活動法人秋田岩手機軸連携交流会、全国水防管理団体連合会、一般社団法人岩手県建設コンサルタント協会、公益財団法人日本技術士会東北本部岩手県支部、一般社団法人日本建設機械施工協会東北支部、一般社団法人建設広報協会、一般社団法人建設電気技術協会東北支部、一般社団法人東北河川管理技術研究会、一般社団法人東北測量設計協会、一般社団法人建設コンサルタント協会東北支部、公益社団法人全国防災協会、東北直轄河川治水期成会連合会、砂防ボランティア岩手県協会、いわて生活協同組合 (順不同)

北上川上流 総合水防演習

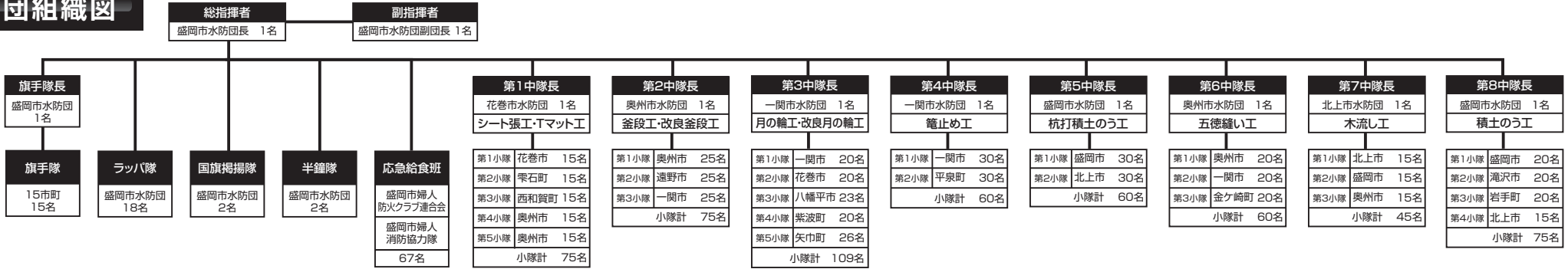
会場配置図



テント割当表

A	演習本部席・来賓席
B	水防団席
C	演習参加者席
D	競技会参加者席
E	一般席
F	進行班席

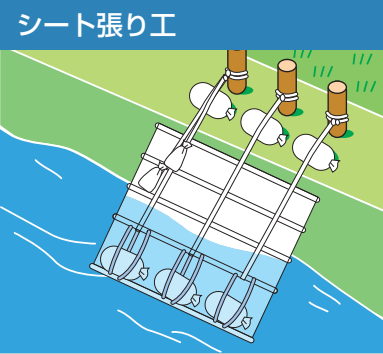
水防団組織図



洪水対応訓練で実施する水防工法

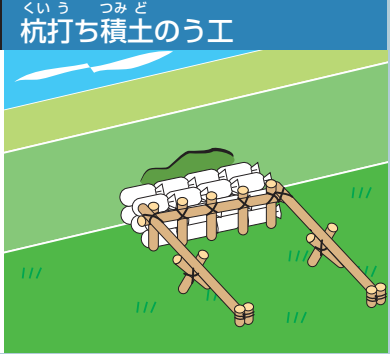
浸透・漏水対策工法

水の流れて、堤防が削り取られるのを防ぎ、堤防への水の浸透を防ぎます。防水シートの下部に土のうの重しをつけて使用します。



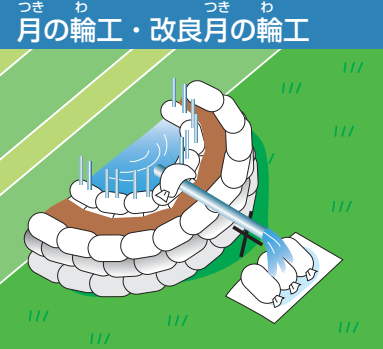
決壊・崩壊対策工法

堤防の裏法面（うらのりめん）が崩れたり、崩れそうな場合に、法崩れの下部に、木ぐいを数本等間隔に打ち込み、土のうを固定し、裏法面が崩れるのを防ぎます。



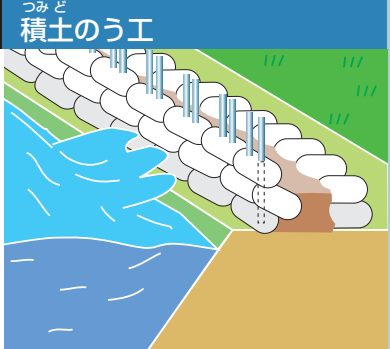
漏水対策工法

堤防の裏側などに漏水した水が噴き出している場合に、土のうを半月型に積んでいき、その中に水をためることで、水圧で漏水口が広がるのを防ぎます。堤防に近い場所での漏水に用います。



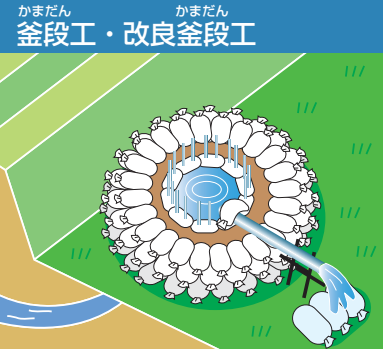
越水対策工法

水が堤防を越えそうな場合に、堤防の上に土のうを積み、川の水が堤防を越えるのを防ぎます。



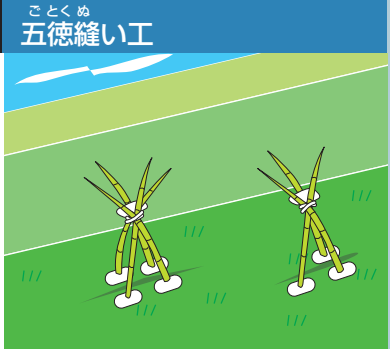
漏水対策工法

堤防の近くの平地などに漏水した水が噴き出している場合に、漏水の噴出口を中心に土のうを積み上げて水を貯え、その水圧によって噴出をおさえます。堤防から少し離れた場所での漏水に用います。



亀裂対策工法

洪水の最中に、堤防の裏法面（うらのりめん）、または裏小段にき裂が生じた場合に、竹をき裂のまわりに打付け、竹の弾力性を利用して、き裂の拡大を防ぎます。



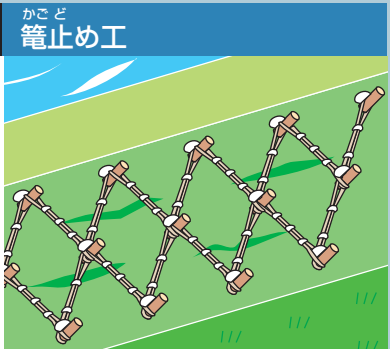
洗掘対策工法

水の流れが急なとき、水の流れをゆるやかにして、堤防が崩れるのを防ぎます。枝葉の多い木に土のうの重しをつけて使用します。



亀裂対策工法

堤防の法面（のりめん）にき裂や崩れが起こりそうな場合に、木ぐいを数列打ち込み、各ぐいの根元を鉄線や割り竹で結び、き裂の拡大や法面が崩れるのを防ぎます。



総合水防演習は、タイムライン（防災行動計画）に沿った対応で行われます。

「タイムライン」とは？

タイムラインとは、防災に関わる組織が連携し事前調整を図り、それぞれの役割や対応行動計画を定めたものです。災害時には、その行動計画に基づいた各機関の対応を実施し、減災、防災行動に努めます。



事前に調整した対応を
発災時に活用

住民、企業、自治体、政府等の全ての組織が、事前に調整し策定した時間軸をあわせたタイムライン（防災行動計画）に沿って対応を行う。

同時開催

防災展

9:00~14:00

見学自由(無料)



マルチコプター(無人航空機) デモンストレーション

空から撮影できる無人ヘリコプター!



水陸両用バギー デモンストレーション

水陸両用バギーを身近をご覧ください!



豪雨を体験できます!



土石流模型 実験装置

模型を使って、土石流の起こる「しくみ」を実験!

災害対策車 多数展示!

自衛隊・警察・消防・国土交通省・東北電力・各電話会社等から災害対策車両を展示!



防災展 会場案内図



★たくさんの関係機関からの展示や、応急給食炊き出し訓練による試食コーナーもあります!